



平成31年 1月18日

表彰団体決定！「わが村は美しくー北海道」運動

～第9回コンクールの優秀賞13団体、奨励賞21団体が決定～

北海道開発局は、「わが村は美しくー北海道」運動（以下「わが村運動」）第9回コンクールを開催し、全道61団体（59市町村）の応募の中から、選考の結果、農山漁村における地域の活性化や個性的で魅力ある地域づくりの優れた活動として、優秀賞13団体、奨励賞21団体を表彰することに決定しました。（別紙1のとおり）

このコンクールは、自然的・社会的・歴史的に特徴のある景観を形成してきた北海道の農山漁村がより「美しく」あるため、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見だし、これを広く発信し、波及させていくことによって、農山漁村の振興に寄与することを目指し、平成13年から2年に一度、開催しています。（別添）

なお、来年度は、今回、表彰された全道の優秀賞の中から大賞を決定します。

○稚内開発建設部管内からは、5団体の応募があり、以下の3団体が受賞されました。

表彰式の場所、日時は決まり次第お知らせします。（受賞団体の概要は、別紙2のとおり）

優秀賞 豊富温泉コンシェルジュ・デスク（豊富町）

奨励賞 稚内農業協同組合 稚内牛乳（稚内市）

ワラベンチャー問寒クラブ（幌延町）

【「わが村は美しくー北海道」運動とは】

わが村運動は、地域住民が主体となり、北海道の農山漁村・農林水産業を通じて地域づくりを行う活動に対して、様々な人たちが「参加しよう」、「広げよう」、「いいもの伝えよう」をキャッチフレーズにこうした活動にかかわっていきこうとするもので、平成13年から行っています。

「わが村は美しくー北海道」運動の各種情報は、以下のホームページに掲載しています。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

土地改良情報対策官 小中 健一 電話 0162-33-1186

土地改良情報対策官付農業調査専門官 石山 勝則 電話 0162-33-1187

稚内開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_wk





平成31年1月18日
北海道開発局

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクールの表彰団体を決定
～農山漁村地域の活性化に貢献する活動を応援しています～

「わが村は美しくー北海道」運動では、平成13年から2年に一度コンクールを開催しており、今年で9回目となります。

今回のコンクールには、全道から61件（団体）の応募があり、審査の結果、優れた活動として優秀賞13団体、奨励賞21団体を表彰することとしました。

表彰式は、本日以降、随時、表彰団体の応募先である各開発建設部ごとに行う予定ですので、該当する開発建設部土地改良情報対策官にお問合せください。

1. 第9回コンクールの応募状況等について

(1) 応募件数

全道59市町村から61件（団体）の応募

(2) 審査経過

平成30年 3月～ 6月 募集

平成30年 7月～ 11月 全道10ブロックでの現地調査
(ブロック審査委員会による全応募団体の現地調査)

平成30年11月～ 12月 ブロック審査委員会での審査
(現地調査の結果から、表彰団体の選考)

各開発建設部の所管を1ブロックとしている。

2. 表彰団体について

(1) 優秀賞（北海道開発局長表彰）[13団体]

江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会 加工部会（江別市）

特定非営利活動法人 サトニクラス（月形町）

一般社団法人 i・スマイル（今金町）

北海道真狩高等学校（真狩村）

ふらのカレンジャー娘（富良野市）

J Aとまこまい広域 厚真町ハスカップ部会（厚真町）

北海道中標津農業高等学校 マネージメント研究班（中標津町）

歯舞地区マリビジョン協議会（根室市）

特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会（鶴居村）

北海道士幌高等学校 乳加工専攻班（士幌町）

網走川土地改良区（美幌町）

株式会社 SOUL OBIRA（小平町）

豊富温泉コンシェルジュ・デスク（豊富町）

(2) 奨励賞（各開発建設部長表彰） [21団体]

札幌ブロック [3団体]

- ・株式会社ふるさとファーム（札幌市）
- ・江別酒米栽培グループ「すいせい」（江別市）
- ・千歳市グリーン・ツーリズム連絡協議会（千歳市）

函館ブロック [3団体]

- ・谷観光農場（北斗市）
- ・七飯の食を考える会（七飯町）
- ・素敵な過疎づくり株式会社（厚沢部町）

小樽ブロック [1団体]

- ・ワインを楽しむ会（余市町）

旭川ブロック [3団体]

- ・第746なよろ煮込みジンギス艦隊（名寄市）
- ・中川町商工会（中川町）
- ・占冠村木質バイオマス生産組合（占冠村）

室蘭ブロック [1団体]

- ・北のなのはな会（安平町）

釧路ブロック [1団体]

- ・一般社団法人 音別ふき落団（釧路市）

帯広ブロック [3団体]

- ・北海道帯広農業高等学校 食品科学科 地域資源活用班（帯広市）
- ・北海道士幌高等学校 環境専攻班（士幌町）
- ・株式会社 なまら十勝野（芽室町）

網走ブロック [2団体]

- ・北海道東藻琴高等学校 農産加工班（大空町）
- ・小清水町ルバーブ生産グループ（小清水町）

留萌ブロック [2団体]

- ・るもい農福連携推進協議会（留萌市）
- ・上築有機米生産組合（羽幌町）

稚内ブロック [2団体]

- ・ワラベンチャー問寒クラブ（幌延町）
- ・稚内農業協同組合 稚内牛乳（稚内市）

（受賞団体名は順不同です）



「温泉ぶらりおさんぽ会」

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

豊富温泉コンシェルジュ・デスク

【豊富町】

湯治客と地域をつなぐ温泉の総合案内所

はじめは？

アトピーなどの慢性皮膚病に効用があることで有名な豊富温泉での湯治をサポートし、湯治客と町を繋げようと、2008年9月に豊富温泉コンシェルジュ・デスクを設立しました。

ただ温泉に入るだけではない…仲間と一緒に楽しみながら療養する新しいスタイルの湯治「ミライノトウジ」の提案、温泉+運動・食事・睡眠・心の栄養をベースとした、総合的に元気になれる温泉を目指しています。

おもな活動

湯治相談・情報発信・宿泊案内・観光案内・イベント企画・レンタサイクル・求人案内・移住相談など多岐にわたります。また、他団体と共同でサロベツの自然や食材に触れるイベントも企画しています。

湯治体験ツアーのプログラムとして、豊富町の食材を生かしたランチ会の開催や、温泉に滞在中の湯治客を対象に豊富町の自然や文化を巡る「温泉ぶらりおさんぽ会」等を実施し、他の湯治客との交流と健康増進を目指しています。



地元食材を使ったランチ会
(右の写真は、じゃがいもを使った「いももち」)

ここが自慢

【湯治者と豊富町をつなぐ架け橋】

新しいスタイルの湯治「ミライノトウジ」を通して、温泉を訪れる中で豊富町の自然や文化に触れ、移住したいと思えるようなイベントや体験を提供したいと考えています。また、温泉だけでなく地域全体の活性化を目的として、HPやブログ等の積極的な活用により、地域の魅力を発信し、湯治客と豊富町をつなぐ橋渡しの役割を担っています。

湯治をきっかけとした移住者が近隣市町村を含めると現在50名を超えており、宗谷地方の人口減少対策・地域経済の活性化に繋がっています。



アットホームな案内板

連絡先

代表者名：佐々木礼香さん／設立：2008年／会員：2名
住所：天塩郡豊富町温泉ふれあいセンター2F
電話番号：0162-82-3782
FAX：0162-82-3782
E-mail：vivatoyocon@gmail.com
URL：http://toyotomi-onsen.com



稚内牛乳と様々な製品

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

稚内農業協同組合 稚内牛乳

【稚内市】

「日本のてっぺん」の魅力をおいしい牛乳で伝えます。

はじめは？

「日本のてっぺん」稚内市は、その広大な土地と冷涼な気候から、牧場が数多く点在する酪農地帯ですが、地元で生産された生乳は、脱脂粉乳やバター等に加工されるため、稚内に住んでいながら稚内の牛乳を飲むことができませんでした。牛乳の消費低迷が叫ばれている今、市民の皆様は稚内の牛乳の美味しさを知ってもらいたく、稚内副港市場(わかかない海の駅)で「稚内牛乳」の生産・販売を平成19年4月に始めました。

おもな活動

市内で行われているイベントには必ず「稚内牛乳」のブースがあり、稚内牛乳やアイス等の販売やPR活動(稚内牛乳の無料配布など)を行っています。

自社商品の他に市内の菓子メーカー数社に稚内牛乳を提供し、パンやプリン等、安心・安全な食材の商品化を行っています。

市内小学校では、稚内牛乳の給食提供や、稚内牛乳からバターを作る体験学習をしており、乳製品に対する興味と知識を深めてもらう活動しています。



バター作り体験



イベントでの無料配布

ここが自慢

【ノンホモ低温殺菌で風味豊か】

稚内牛乳は、放牧型酪農でストレス無く、潮風を受けたミネラル豊富な牧草を食べ、のびのびと健康的に育った牛から作られております。また、ノンホモ低温殺菌(65℃・30分間)によって、牛乳本来の自然で優しい風味を生かすことによって、普段牛乳を飲んでいない子供からも好評を得ており、今後牛乳消費活動の更なる展開が期待されています。さらに、平成30年4月より新たにのむヨーグルトを発売しました。

日本最北の街・稚内の魅力を伝える「稚内ブランド」に認定されており、製造直売所(稚内副港市場)だけでなく、ネット通販業者との連携や航空会社での提供など販路を拡げています。



のむヨーグルト

連絡先

代表者名 : 寺本 幸男さん / 設立 : 2007年 / 会員 : 11名

住所 : 稚内市港1丁目6番28号 稚内副港市場内

電話番号 : 0162-23-5770

F A X : 0162-23-5770

E-mail : wakkanaigyu-nyu@live.jp

U R L : <http://www.jawakkanai.jp/milk>



自然観察会（北大演習林にて）

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

ワラベンチャー問寒クラブ

【幌延町】

自然豊かな地元をみんなで大冒険！！

はじめは？

子どもたちに、問寒別の自然に触れる体験を通して
(1)自然の豊かさに興味・関心を持たせ、自然に対する理解を深める

(2)豊かな感受性や自然に対する愛情を培い、自らをよりよいものとする向上心を養う

(3)旺盛な意欲とたくましい実践力を養う

これらのことを目的に、自然環境を活かした体験活動に平成6年から取り組み、平成8年に問寒別地域の四季を感じ取ることができる活動の定着化に向けて本団体を設立しました。

おもな活動

子どもたちが生まれ育った問寒別の自然や環境の中で、幌延町教育委員会・(有)CF T・幌延町サロベツアウトドアカヌークラブ・北大研究林などの協力を得て、毎年度4回の活動を行っています。

第1回目は6月に「自然観察会」等、第2回目は7月に「カヌー体験教室」、第3回目は9月に「親子釣り大会」、第4回目は2月に「スノーモービル体験」を行っています。これらの活動は全て、教職員・役員などが中心となり、子供達のために日常の学校教育活動では味わえないような体験や夢と冒険、遊びの要素を満喫できる活動内容としています。



春の道草会

ここが自慢

【自然体験を通じて子ども達を育てる大人の輪】

親だけでなく世代を超えて地域全員が一丸となり、地域の子どもたちを育み、生まれ育った問寒別に自信と誇りが持てるように取り組んでいることは、子どもたちの心にも強く残り、問寒別の大きな力となっています。

四季折々のイベントを開催し、活性化につながる息の長い活動であり、豊かな自然と人情味あふれる人々とのふれあいを通じて、礼儀正しく、素直な気持ち、たくましく心豊かな大人になっていくことが期待されます。



スノーモービル体験

連絡先

代表者名：芳野 福一さん／設立：1996年／会員：50名

住所：天塩郡幌延町字問寒別130番地

電話番号：01632-6-5141

F A X：01632-6-5142

E-mail：toisho.kyoto@horonobe.ed.jp

U R L：
<http://www.town.horonobe.hokkaido.jp/www4/toikanbetsu/>



「わが村は美しくー北海道」運動とは

別添

Point

北海道の農林水産業をより豊かにすることをめざし、平成13年にスタート
道内各地で地域資源を活用して地域を活性化しようとする住民主体の活動に対する支援

【景観】 地域の特色を活かし、生活と生産に根ざした景観形成活動

「景観」の形成

魅力ある活力に満ちた北海道

「地域特産物」
のブランド化

活発な
「人の交流」
づくり

【地域特産物】

地域で生産される農林水産物及びそれらを
主として利用した加工品の生産販売活動

【人の交流】

地域の魅力を高めるコミュニティづくりに結び
つく都市及び地域内外の人たちとの交流活動

多くの方の協力と連携により運動を推進

支援・応援

北海道田園委員会

（学識者、民間企業、報道機関
地方自治体、生産者団体、実践者）

運動の推進のため、国土交通省北海道局に設置
道内外の有識者で構成
運動の円滑な推進に対する提言

第8回コンクール大賞受賞団体

北海道幌加内高等学校【幌加内町】
「そば」を活用した学びを通して、人づくりと地
域づくりをうまく結びつけた活動に取り組む



十勝パンを創る会【帯広市】
「十勝パン」ブランドの確立を目指して、地域
に根差した商品の開発に取り組む



参加しようー中心となるのは、地域に住む人々
広げようー活動の輪を大きく、自由に
伝えようー北海道の「いいもの」を、もっと外へ

「地域の資源」を見つけよう
地域の個性を競い合い高め合い
地域住民の努力と行動に光をあて、広く伝えよう

取組

コンクールの開催

「地域資源」を見つけ、「いいもの」を多くの人に伝えます
地域の魅力を高めようとする地域住民の活動をさらに広く伝えて、その活動を支援し波
及させます

第9回「わが村」運動 コンクール

活動団体

↓ 応募(全道から61団体)

(1年目)
現地調査、優秀賞・奨励賞の選考

H30年度

↓ ・ブロック毎に応募団体の現地調査、
及び審査を実施し表彰団体を選考
・優秀賞団体、奨励賞団体を決定

表彰式

(2年目)
大賞の選考

H31年度

↓ ・各ブロックの優秀賞受賞団体の
中から大賞団体を決定

大賞表彰式

多くの人に伝えるための取組

HPへ掲載 http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html

活動団体の最新情報を広く発信

メールマガジンの配信

活動団体への情報提供

活動団体の最新情報を発信

JR北海道の車内誌

「THE JR Hokkaido」への掲載
(JR北海道の協力)

地域イベントで活動PR

地域イベントに参加し

団体活動を紹介

札幌「チカホ」でPR

デジタルページで放映

(札幌市の協力)

facebook(フェイスブック)の取組

活動団体の最新情報を広く発信

(NPO わが村は美しく-北海道ネットワークとの共同運営)



JR車内誌



「チカホ」いいところ撮り北海道

<https://www.facebook.com/wagamura>